



西脇市

# 議会だより

## 12月定例会

発行／兵庫県西脇市議会  
編集／議会広報編集特別委員会  
西脇市郷瀬町605  
TEL (0795) 22-3111  
FAX (0795) 22-4301

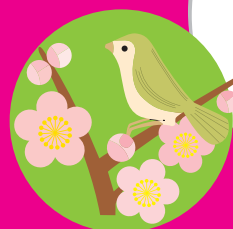


えべっさん（黒田庄町船町）

目次

■各常任委員会報告	P2
■議会基本条例の制定	P4
■議案審議結果一覧表	P5
■討論・特定所管事務調査報告	P6
■1月臨時会	P8
■一般質問	P9
■まちの声	P14

No.37  
2013.2.1







▲日時計の丘公園

## 建設経済

### 日時計の丘公園オートキャンプ場を改修

経営改善を図るため、施設の改修と使用料の改正を行う。

宿泊ロッジは現在6室から10室に増設する。

		改正後の使用料			
オートキャンプ場	研修室	1時間	1,000円		
	宿泊ロッジ		定員	休前日	休前日以外の日
		1号室～4号室	6	8,000円	6,000円
		5号室・6号室	6	7,000円	5,000円
		7号室	5	10,000円	8,000円
	8号室～10号室	4	9,000円	7,000円	
	上記に、宿泊人数1人当り休前日は1,000円を、休前日以外は800円を加算する。				
コテージ	1棟(定員7人)1泊	休前日は11,000円に1人当り1,000円を、休前日以外の日は9,000円に1人当り800円を加算する。			
オートキャンプサイト	宿泊の場合	休前日1区画1泊につき	3,500円		
	宿泊以外の目的に使用する場合	休前日以外	3,000円		
バーベキューサイト	休日1基3時間	3,000円			
	休日以外は3時間	2,000円			

第36回12月定例会は、12月4日から25日までの22日間の会期で開催しました。平成24年度補正予算など31議案が提案され、慎重審議の結果、30議案については可決、1議案については閉会中の継続審査となりました。その内容の一部は次のとおりです。

## 文教民生



▲にしわき経緯度地球科学館

### にしわき経緯度地球科学館をスポーツ文化振興財団が指定管理を

**問** わずかな経費節減のため指定管理にすれば専門職員のノウハウや天体観測会、子ども科学教室等がなくなるのではないかと懸念しています。

**答** 現在の事業は継続を予定している。今後、より効果的な運営管理を図る。

## 総務企画

### 平成24年度一般会計補正予算(第5号)

人件費の減額補正もあり、総額約3,100万円。歳出の主なものは、保育園児増加による保育所運営費2,100万円、生活保護世帯に係る扶助費4,500万円、堀町生産森林組合への山林再生事業補助金140万円等である。歳入では、事業に伴う国、県の負担金、補助金が主なものである。

### 双葉小学校校舎改築工事請負契約締結について

双葉小学校校舎改築工事費2億265万円を審査した。

**問** 契約金額の内の国庫補助及び起債額はいくらかか。

**答** 国庫補助額は、約8千400万円で残りは起債となるが、その内70%から80%は交付税措置される予定である。



▲双葉小学校校舎

## 議会報告会開催

11月12日～20日に市内8地区で第6回議会報告会を開催し、市民と活発な意見交換を行った。参加者数は230人で、前回より少し減少したが、市政の重要課題に対する意見が多く出された。



▲議会報告会(比延地区)

議会報告会では、議会での審議結果や経過を報告するだけでなく、市民との自由な意見交換も行われ、多くの市民の声を市政に反映させるよう努めている。会場で出た主な意見は、

- ・いじめ問題について、小学校5・6年生及び中学生に同じ設問のアンケートを実施し、実情を把握してほしい。
- ・茜が丘複合施設について、今の西脇市にそのような大きな施設が必要か。もっとコンパクトなものではないか。
- ・西脇市駅周辺整備について、市の財政事情が厳しい時期に大きな経費をつぎ込んで効果はあるのか。乗車率向上のための検討をすべきでないか。
- ・幼保一元化について、市は大々的に発表されたが、現在どうなっているのか。市民への説明不足である。老朽化した園舎建て替えが先ではないか。
- ・自治基本条例について、議員の個人的な意見も聞きたい。市民に対して説明不足である。制定されれば困惑する市民も出てくるのではないか。本当に必要なのか。(抜粋)



# 12月定例会議案審議結果一覧

## ●全員一致で可決した議案

議案番号	件名
報承第3号	平成24年度西脇市一般会計補正予算(第3号)
報承第4号	平成24年度西脇市一般会計補正予算(第4号)
議案第74号	西脇市における暴力団の排除の推進に関する条例制定
議案第75号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び西脇市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
議案第76号	西脇市証人等の実費弁償支給条例の一部改正
議案第78号	西脇市税条例の一部改正
議案第79号	西脇市重度心身障害者介護手当支給条例及び西脇市障害者地域活動支援センター条例の一部改正
議案第80号	西脇市日本のへそ時計の丘公園条例の一部改正
議案第81号	にしわき経緯度地球科学館条例の一部改正
議案第82号	平成24年度一般会計補正予算(第5号)
議案第83号	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第84号	平成24年度学校給食センター特別会計補正予算(第1号)
議案第85号	平成24年度老人保健施設特別会計補正予算(第1号)
議案第86号	平成24年度公営墓地特別会計補正予算(第2号)
議案第87号	平成24年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第88号	平成24年度茜が丘宅地供給事業特別会計補正予算(第1号)
議案第89号	平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第90号	平成24年度水道事業会計補正予算(第1号)
議案第91号	平成24年度簡易水道事業会計補正予算(第1号)
議案第92号	平成24年度下水道事業会計補正予算(第1号)
議案第93号	平成24年度西脇病院事業会計補正予算(第2号)
議案第94号	教育委員会委員の任命
議案第95号	公平委員会委員の選任
議案第97号	社会福祉法人に関する事務の委託
議案第98号	西脇多可行政事務組合規約の変更
議案第99号	高田井土地区画整理事業の施行に伴う字の区域(高田井町の一部)の変更
議案第100号	市道路線の変更
議案第101号	工事請負契約(双葉小学校校舎改築工事)の締結
議員提出議案第4号	西脇市議会基本条例の制定
議員提出議案第5号	西脇市議会会議規則の一部改正
議員提出議案第6号	西脇市議会委員会条例の一部改正
議員提出議案第7号	西脇市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正

## ●賛否の分かれた議案 ○賛成 ×反対

議案番号	件名	岡崎義樹	飛田秀喜	松本和幸	宮崎春貴	村井正信	岩崎貞典	林晴信	池田勝雄	中川正則	寺北建樹	高橋博久	上田平八	山上武司	村井公平	早瀬正之	廣田利明	北詰勝之	藤本邦之	議決結果	
第77号	西脇市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数決
第96号	にしわき経緯度地球科学館の管理に係る指定管理の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数決

## ●閉会中の継続審議となった議案

第73号	西脇市自治基本条例の制定
------	--------------

# 西脇市議会基本条例を全員一致で可決



▲議場開放によるミニコンサート

平成20年、多くの市民の厳しい声を受け議会改革特別委員会が立ち上がりました。第1期は、従来からの指摘を踏まえ、まず内部改革に着手し、第2期は検討し決定した改革を一つ一つ実践しながら、さらなる総合的な改革へと押し進めました。

そして第3期となった今年度は改革の仕上げとすべく議会基本条例の制定を目指し議会改革特別委員会の議論を進めてきました。議会改革の主な内容としては、

**①情報の公開**

- ・ 議会報告会の開催
- ・ 議会広報紙の充実
- ・ 議会のネット配信
- ・ 議場等の開放

**②市民の声の反映**

- ・ 定数・報酬削減
- ・ 長期欠席議員の報酬減額
- ・ 市民からの請願・陳情の意見を聴く機会の設定

**③議決機関としての信頼と機能強化**

- ・ 議員間討議の導入
- ・ 一問一答方式導入と反問権の付与など

**④市民と協働の政策形成**

- ・ 特定所管事務調査の取組み
- ・ 一般会議の実施等

市民と議会の関係の二大原則を「市民参加と情報公開」に置き、市民とともに歩む議会を目指し、議員の資質向上が議会の信頼強化となるよう議論を重ね策定し、併せて議会を目指す人へのガイドブックともなる西脇市議会基本条例を制定することができました。

議会改革特別委員会の開催は小委員会を含めると70回を超えました。そして、まとめ上げられた議会基本条例は前文で制定への背景や理念を、第1章で総則、第2章で議会

及び議員の活動原則、第3章では議会機能の強化、第4章では議会と市長の関係、第5章では市民と議会との関係、第6章では議会の組織、第7章では議員の政治倫理、身分と待遇、そして最後に第8章で改革の継続と見直

しとし、全32条で規定いたしました。議会基本条例制定を以て議会改革特別委員会は廃止となりましたが、議会改革にゴールはありません。議会基本条例にも毎年の検証と見直しが見込まれております。



▲鈴木幸治先生による黒田官兵衛についての講演会



# 本会議における討論

議案第77号

## 反対 村井正信

人材派遣法の改悪後、賃金は下がり続けている。職場を奪われた人は、より低い賃金のところへいかざるを得ない。

い。民間・公共で働く人たちの立場を越え、賃金を上げないことは認められない。

議案第77号

賛成 山上武司

人事院勧告に基づき55歳を超える市職員の昇給を原則停止する条例改正。給与引き上げ勧告には賛成し、引き下げ勧告に反対ではスジが通らない。市民、納税者はどう思うか。

議案第77号

## 反対 寺北建樹

消費不況を克服し、国民の生活を立て直すには、労働者の賃金を引き上げ、購買力を高める以外に道はない。民間が悪いから、公務員が悪いから、との非難合戦では何も解決しない。

議案第96号

## 反対 村井正信

公共団体の職場でも公設民営の制度である指定管理制度が導入され、働く人を低賃金で雇用している。市がワーキングプアを生み出す制度を増やしていくことには賛成できない。

議案第96号

## 賛成 宮崎春貴

文教民生常任委員会に於いて、にしわか経緯度地球科学館を指定管理にしても、現状のまま運営し、継続性をもち、これまで以上の業務を行うよう検討していくとの答弁があったので賛成する。

# 特定所管事務調査報告

## 入札制度のあり方と債権の管理全般について

総務企画常任委員会

**取り組みの概要**  
入札制度のあり方と債権の管理全般について  
調査目的は、市民から信頼される入札・契約に関する総合的な仕組みを構築するための調査を行った。

**調査内容**  
①中央公契連モデルについては最新方式の導入を検討すること。

②市内業者優先制度については条例整備を。  
③総合評価落札方式は事業試行を行うこと。  
④電子入札制度は着手にかかること。

⑤条例・規則についても関係条例を整備するよう提言を行った。  
**債権の管理全般について**  
調査目的は、市税などの滞納増加は、市の財政運営にきわめて重大な影響を及ぼすことから適正な債権管理と債権回収方法についての調査を行った。

④部門の人員配置と債権管理室の創設、債権管理の一元化等について、問題提起及び



▲名張市を視察訪問

市への提言を行った。

# 地域医療を守る条例の実行性を高めるための取り組み

文教民生常任委員会

**取り組みの概要**  
第4回西脇病院フェスタにおいて地域医療を守る条例の周知と健診率向上の啓発活動を行った。

開催した。  
②中学生が主体的に学ぶ社会科学習課程に地域医療問題を教材として設定されるよう教育長、各中学校長に要請をした。

大きな一歩となつたのではないか。



▲芳田ふれあいまつりにおいて

行ってきた。市内商業者の考えや思いを確認の意味も含め、西脇しはざくら商店会協同組合、協同組合西脇商連、自遊空間きらら商店会、西脇市商業連合会及び西脇市協議所等の各役員と意見交換を行った。商店街によりそれぞれ運営方針や経営環境が異なるため、進出店舗に対する受け止め方は様々であったが、商店街への加盟や商工会議所への加入の糸口となるような要項等がでないかとの要望が強くあった。それらを受けて条例制定をした高砂市、明石市、彦根市を訪問し、条例制定についての調査を行った。全市において商業者からの強い要請と、地域

活性化を考えた実施計画が必要であるとお聞きした。調査の結果、現在では視察した他市のような熱心な要望活動はなく、議会が先行して条例制定する必要はないと考える。まずは自助努力をお願いするとともに、商店街との懇談会や意見交換会を続けるなか、商業振興、地域活性化に協力していくのがよいとの結論に至った。

◎市民・医療機関相互の信頼関係醸成のため西脇病院医師・薬剤師・看護師・事務局・小児医療を守る会・西脇市議会との交流会を

環境が厳しいなかにおいて、中学3年生が自分たちの地域の医療問題について学び、身近な市民運動や市政への参加の大切さを認識したことは、未来への主権者として自覚を培う

大きな一歩となつたのではないか。

## 取り組みの概要

本委員会では、市内

や地域住民との協働がみられない状況にある。商業者や商工会議所等から進出の規制はできないが、他市にみるような商業活性化条例等が制定できないのかとの意見が多く、商業振興について特定所管事務調査として調査を

や地域住民との協働がみられない状況にある。商業者や商工会議所等から進出の規制はできないが、他市にみるような商業活性化条例等が制定できないのかとの意見が多く、商業振興について特定所管事務調査として調査を



▲しばざくら通り



# 西脇市自治基本条例を可決

1月16日に第37回西脇市議会臨時議会を開催し、閉会中の継続審査となっていた西脇市自治基本条例の制定について委員長報告を行い、採決の結果、賛成多数で可決しました。

議案第73号  
西脇市自治基本条例の制定について

### 原案賛成討論

市民の中に住民以外の市内で働く者などを規定しており、他の条例に影響するものではないとの答弁であった。本会議において、原案採決の前に「市民」と「市民等」を条項により使い分けるとした修正案が提出された。質疑、討論を重ね、採決の結果、修正案を否決し、原案を賛成多数をもって可決した。



▲報告する山上委員長

条例である。

### 賛成 宮崎春貴

分権の時代、主権者である市民の、視点にたった、まちづくりを行っていくためには、情報の共有、市民参加、協働を担保している西脇市基本条例は必要と考える。

### 賛成 池田勝雄

合併協議の合意事項。その後の2回の市長選、2年半に及ぶ市民の努力は尊重されるべき。不安視される事案については、質疑や解説で修正を加え、将来の実態に即した見直しも前向き。よって賛成する。

### 修正案賛成討論

賛成 高橋博久  
自治体の基本的なル

ールを定めるのに、まちづくりのルールと勘違いした市民の定義であり、市民の常識から乖離した市民の定義を修正し、様々な問題を惹起する可能性を払拭するのは議会の務めだ。

### 原案反対討論

反対 寺北建樹  
市民の責務という言葉が使われているが、役割という規定で十分である。まちづくりはあくまでも自主性を基本とし、「強制」ではなく、「啓発と納得」により、粘り強く取り組むべきものです。

### 反対 上田平八

なぜ今、西脇市がこの条例を必要とするのか、納得できていない。特に市民側から思うことであるが、条例を作ったという安心感と行政・議会などの一部の人の自己満足を得るには好都合な条例だろう。

### ●賛否の分かれた議案 ○賛成 ×反対

議案番号	件名	岡崎義樹	飛田秀喜	松本和幸	宮崎春貴	村井正信	岩崎貞典	林 晴信	池田勝雄	中川正則	寺北建樹	高橋博久	上田平八	山上武司	村井公平	早瀬正之	廣田利明	北詰勝之	藤本邦之	議決結果
第73号	西脇市自治基本条例の制定	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	賛成多数決 賛成少数決
	修正案	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	賛成少数決 賛成多数決

## 西脇小学校建て替え問題 あの校舎が取り壊されるのか！

### 答 3棟建て替え、南棟は外観を残す



林 晴信

威風堂々とした玄関下、丸くちびた階段や手すりの角、すべてが私たちの故郷への想いの原点である西脇小学校。景観形成重要建造物に指定され映画撮影にも使われた歴史と伝統ある愛郷心の象徴ともいふべき西脇小学校木造校舎が取り壊されると聞いた。現在の市の考えは？

答 耐震診断の結果が基準値より低いいため、3棟とも補強が必要である。少数事例を参考に、工法・工期・耐用年数等と費用対効

果を考え、庁内委員会で検討した結果、北2棟を鉄筋コンクリートで建て替えし、南棟を木造のまま耐震補強する方法案を固めた。

問 教育の目標には「伝統と文化を尊重する心」や「愛郷心」が掲げられているが吉川教育委員長

答 懐かしさ、思い、誇り、誇れる建物だ。可能な限り残してほしいが、その意見ばかりでは



▲西脇小学校

## 縮小する播州織に行政は どんな支援が出来るか

### 答 世界のブランド化に向けた戦略を支援



藤本邦之

生産量ピークの昭和62年、3億8700万m<sup>2</sup>が昨年5千600万m<sup>2</sup>と14%にまで落ち込み、今年も20%減少する。福井や石川も少しは減少しているが、綿の泉州は増加している。西脇市の播州織はなぜこんなに衰退するのか。

答 対米輸出が好調できたが、昭和60年以降の急激な円高で輸出比率が同年の72.2%から平成23年では12.1%まで減少した。国内向け高級製品へ転換したが、長期不況で円

高・デフレ経済の蔓延、消費志向の変化等により衰退している。

問 世界の織維需要の動向を訊ねる。織れば余ってしまうのか。

答 人口に比例して増加しているが、播州織の伸びる可能性は低いのではないかと。播州織の今後はどうなるか。市長の将来予測を訊ねる。

答 極めて厳しいが、世界のファッションをリードしてきた意味で不滅の産業であ

問 播州織が生き残るには、どのような方法、方策があるか。先進地では炭素繊維製品に取り組んでいる。

答 世界ブランド化に向けた戦略が大

問 行政として西脇市が業界にどのような支援が出来るか。非常事態宣言は。

答 業界が一番大事な方向が決まれば行政も協力して宣言してもよい。



▲昔日の面影を残す播州織工房館



### 学校園における国旗と まちづくりと国旗

**答** 「国旗・国家法」を根拠に指導・実施



高橋 博久

**問** 五輪のメダル獲得と上がる日の丸に感涙し、隣国の無謀な日の丸焼却に激怒したのは私だけだろうか。

**答** 学校園において、入学式や卒業式、運動会など国歌斉唱と国旗掲揚が行われているが、この行為は自主的に行われているのか。又祝祭日に国旗掲揚を行っている学校園はあるのか。何よりも子どもたちに国歌や国旗について、理解しやすく教育できているか。

次に市役所には毎日国旗が掲揚されている。また半旗掲揚もされて

いるが指示されているものか。地区からのまちづくり、国旗掲揚運動を提案するがいかがか、市職員を意識改革に祝祭日の国旗掲揚、市長から提案一考されたい。

**答** 学校園へは平成11年文部省通知及び

現行の学習指導要領を基に国旗掲揚と国歌斉唱の指導を行ってきた。祝祭日は管理上の問題で指導しておらず、掲揚しているのは全小中学校の二割程度である。改正教育基本法や文部



▲西脇市役所

### 農業振興計画の 策定を問う

**答** 「西脇農業ビジョン」を作る



村井 公平

**問** 有機の里づくりの農業振興施策として、土づくりセンターを入口とし、出口として農産物直売所「旬菜館」を建設運営している。売上は若干伸びて

はいるが計画は達成出来ない状態である。現在の西脇市には農業振興の基本である振興計画、生産計画が策定されていない。平成14年に見直されただけであり、有るとは言えない。計画なくして事業の推進は出来ない。本来は土づくりセンターや旬菜館を建設する前に農業振興計画や生産計画

を立ててから設置運営して行くのが政策推進の在り方と思う。農業の総合的な振興計画の策定を早急に進めるべきではないか。

**答** 入口と出口の整備により新鮮野菜の本格供給が始まった一方で、農工商連携や農業の六次産業化など、新たな雇用や所得の確保の場が広がりにある。

この度、農業を産業の一つの柱とする上で総合的な振興計画となる「西脇農業ビジョン」を作成し、これをもとに農業施策の計画立案、推進、



▲北はりま旬菜館

評価、検証が必要な改善を行うことを考えている。旬菜館は地産地消の拠点として、物流の中心である一方、消費者と生産者の接点になっている。平成26年度より直売所出荷者協議会を法人化し運営いただくので、一層多様な地産地消が展開されると期待している。

### 耕作放棄地の 現状と課題について

**答** 意欲ある生産者の活用を目指す



松本 和幸

**問** 全国的にも年々広がる耕作放棄地の本市における状況は。土地利用型の認定農業者と集落営農組織の現状と課題について、どう認識しているか。

**答** 本年度は144筆、9.7haで、前年度より24筆、1.3ha増えた。認定農業者は21経営体あるが農地の集団化、集落営農組織は28経営体あるが組織育成が課題だと考

える。  
**問** 高齢化や担い手不足が進み後継者のいない農業経営者もいる。地域の「農地」を

守るため「農業後継者」を確保・育成していく取り組みをさらに進めるべきではないか。  
**答** ここ数年、市内で農はないが、希望があれば県、JA等と一体となり協力する。今年度市内で2集落が「一人、農地プラン」を策定し、2名に青年就農給付金が交付される予定で、このような取組をサポートしていく。  
**問** 耕作放棄地に農業参入す



▲耕作放棄地

る企業も現れている。耕作放棄地の解消方法と農地の有効活用について、考えているのか。  
**答** 意欲ある生産者が農地を有効活用できるよう、担い手と特産物の生産基盤を築き上げる取組を考えていく。

その他の質問 平成25年度ジャンボタクシー

### 黒田官兵衛生誕地 西脇市をPR

**答** 取り組みのチャンスに総力挙げて



早瀬 正之

**問** 2014年放映されるNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」は豊臣秀吉の天下統一を支えた。鋭い先見性や洞察力、知略で混乱期を切り開く。「黒田官兵衛」の生誕地は西脇市である。官兵衛のPRのためのパンフレット作成、NHKへ西脇ルート説を要望するなど考えられないか。

同時に、昨年オリックスの監督となった森脇浩司氏も西脇市出身である。王貞治監督の休養中には監督代行を務め、岡田彰布監督代行の際には最終戦まで

務め、岡田彰布監督代行の際には最終戦まで

7勝2敗の好成績を残している。市として誇りある森脇監督を迎え、野球指導や講演会の実施など、まちづくりにつなげられないか。  
**答** 黒田が生誕地であることは、貴重な地域資源として市の知名度を上げ、地域活性化を図る上からも取組を打ち出すチャンスと考える。ドラマ放映までに地元のゆかりの地の整備、案内看板設置、地元資料の整理・展示等を行いながら、全国



▲国道175号線沿いの看板

に、NHKや官兵衛サミットなどに積極的に働きかけ、PRしたい。地元の皆様にも総力を挙げて種々の事業を展開してほしい。森脇監督の就任を市民を挙げてお祝いしたい。まず、後援会を立ち上げていただき、試合の応援、帰郷時の交流・講演会、野球教室の開催等、無理をお願いしない範囲でできればありがたい。



### 多様性とまちづくり

**答** 企業立地で産業展開を期待



池田勝雄

**問** 西脇市の地域意識は、合併を繰り返してきた歴史と強力な地場産業を創造してきた歴史の主に二つの大きな流れのなかで形成されてきた。それぞれの地域や人の個性が活かされ、互いに尊重される、その総合体として西脇市のまとまりを創出することが大切。新規産業の導入など、重層的産業構造をもっていく場合でも、地元調達や地域資源の活用など地域に新たな産業が生まれるような柔軟性や多様性をもつべきである。

まちづくりの面でも黒田官兵衛など各地区の資源を生かすことが重要で、多様性や複合社会の豊かさを踏まえた行政経営が必要だ。

重層的な産業構造への転換が課題で、企業立地による地域経済の活性化や雇用の創出が市の重要課題の一つである。立地企業が地元調達や関連企業の創出に膨らめばさらに良く、重層的な産業構造を高めることに役立つと思う。農・商・工連携の多様な産業が生まれ、安定経営ができる企業、地域活動にも影響を与えられる企業立地に取り組みたい。官兵衛はまちづくりだけでなく、産業にもつながる展開に期待している。



▲黒田官兵衛の肖像画(如水居士像 崇福寺蔵)



村井正信

**問** 西脇市の人口は毎年下がり続けているが、その中でも特に社会的減少が大きな問題である。

①社会的減少の原因は②人口減に対して今まで行なった対策は。③今後の対策は。④先進地の事例を紹介すると、3年間で流入人口が183人である。平均年齢は35歳位の市がある。そこでは里山を通じての都市住民と市民との交流が長い間行なわれ、その経験が流入増に繋がった。里山等を通じて、都市の若い家族と西脇市

### 都市住民との里山交流で人口流入の礎を

**答** 交流体験に収入保障が条件

民の交流の場を継続的に取り組むことが、空き家バンクで人を呼び込むことになる。市としての取り組みは。①進学、就職や結婚を機に転出するケースが多いとみている。②雇用対策では上比延工場公園の整備、子育て支援では茜が丘複合施設整備、保育の充実、医療費助成を実施し、地域医療体制づくりや宅地分譲、道路整備等にも複合的に取り組んでいる。③④空

き家登録制度はすでに多可町との定住自立圏の中で進めている。都市の方々が里山で暮らしやすくなることは、市として当然の目的を持ってこの地域に入り、その上で住む所が欲しいと考えるのが一番良いと思う。自然の中での体験型プログラムと対策がかみ合う必要がある。一番の条件は、働く所があり、体験が収入の保障につながることである。



▲「住吉町木縫の里 森あそびの会」

### 河川堤防草刈の不公平の解消を求める

**答** 地区区長会長会で検討していただく



寺北建樹

**問** 河川堤防草刈の各地区への委託料とその計算根拠は？

**答** 合計1千万円を各地区に委託費として定額配分している。

**問** 草刈区間の総延長は、5万5千m、委託料総額は1千万円、1m当りの委託料は、西脇区は692円、津万地区は276円、重春地区は214円、野村町・比延地区・芳田地区・黒田庄地区は138円、日野地区は134円となる。あまりにも不公平ではないか？

**答** 実費配分していたが、要望により実

績を踏まえた定額配分とした。事業趣旨が単なる作業委託でないため、面積・延長による按分は適当ではない。区長会長会でも、地区ごとに状況が違つたため、見直さないと決定された。増額要望も出たため200万円追加し適切配分の協議を始めたい。



▲河川堤防の草刈作業(野間川)

に配慮すべきではないか。根本的な解決策を求める。

**答** 当初は業者委託していたが、市民からの提言で生涯学習まちづくり事業と位置付け定額とした。長い経緯の中で現実に格差がついている。区長会で検討いただき、できることは協力したい。

### 生活保護行政の在り方を問う

**答** 国の責任ある法改正を要望



山上武司

**問** 西脇市の生活保護世帯、受給者数は、平成24年11月末で199世帯、受給者数は244人である。

**問** 平成22年度より、生活保護者の就労をサポートする就労支援員を置いた。成果は、ケースワーカーによる相談、ハローワークへの同行指導等を行った結果、平成22年度、23年度の2年間で45人が就職された。

**問** 生活保護費は基本額10万円を越える。国民年金は40年間納めて年金月額が6万6,500円。この不整合は、年金制度との不整合は認識しており、全国市長会等で国に要望活動を行っている。

**答** 西脇市の本年度の生活保護予算額は5億2千万円、そのうち医療扶助費が3億4千万円と65%を占めている。医療費抑制の取り組みは。

**答** 重複受診や薬剤の重複処方など、レポート点検により診療内容を確認し、合わせて嘱託医の指導により適正実施に努めている。



▲生活保護者宅を訪問するケースワーカー

**問** 生活に困窮する人などを保護する制度に、今働く所、住む所がない若者までが保護を求めて来る。制度疲労を起こした現行の保護制度の見直しを国へ要請すべきだ。

**答** 国の責任において生活保護費の適正化に向け必要な法改正を行い、稼働可能年齢層に対する就労自立支援策を講ずることを全国市長会から要望している。



## 軍師官兵衛黒田生誕説を 地域活性化に繋げよう



堀井 隆海さん  
(黒田庄町)

莊厳寺には黒田官兵衛の出生に関する系図は以前から存在し、代々の住職が引き継いでいたが、通説とあまりにも違いがあるため、外部へは出さずに保管され受け継がれてきた。

ところが一昨年、姫路文学館で「黒田官兵衛の魅力」と題して、4月から6月に特別展が開催され、展示公開したところ、歴史研究家の注目を集め、詳細してもらったところ、系図に記載されている人物関係が全て実在した人として確認でき、最も信憑性のある系図ということになった。

(宝暦12年、1762)の記述に起因する。この古文書は、黒田家臣の井手家に伝わり、平成18年に寄贈されたもので、そこには「黒田官兵衛は多可郡黒田村産なり」と数回記載されている。この記述により、黒田に何か官兵衛に関する書物があるのではとのことで、当山の系図が世に出ることとなった。正に啐啄(そつたく)一機を得て両者相応する(の)状況となったといえる。平成26年のNHK大河ドラマにも決定されているので、この好材料を地域活性化に爆剤として、大いに活用し、市あげて盛り上げて頂きたいものである。



今回は、黒田官兵衛の系図を保管収蔵されている莊厳寺住職の堀井隆海さんと、重春地区のまちづくりに取り組み、地区の歴史に詳しい藤原孝三さんに原稿をお願いしました。



藤原 孝三さん  
(板波町)

高松町の長明寺は、高松山系と金城池を背景とする自然豊かな古刹で

## 源三位頼政

あり、源頼政を祀るお墓やいろいろな遺跡があります。

頼政は、昨年の大河ドラマ『平清盛』にも登場し、平家が隆盛するきっかけとなった『平治の乱』でその役割を果たして源氏の中でただ一人昇進を続け「従三位」となった文武両道の武将であり、その出自(しゅつじ)は大江山の鬼退治で有名な「頼光」の四代目の子孫で、家臣とするのが「渡辺党」です。

弓の名人であり、御所に現れた怪物「ぬえ」を退治しました、お寺の境内にその「鶴退治の像」があるので見られた方も多いと思います。

毎年4月29日には『頼政まつり』が催行されて、頼政の遺徳をしのび弓道

## 3月定例会の予定

3月 1日(金)	午前10時～本会議(第1日) 施政方針・議案提案
3月 8日(金)	午前10時～本会議(第2日) 施政方針・議案に対する質疑
3月11日(月)	午前10時～本会議(第3日) 施政方針・議案に対する質疑
3月12日(火)	午後1時30分～文教民生常任委員会
3月13日(水)	午前9時30分～建設経済常任委員会
3月14日(木)	午前9時30分～総務企画常任委員会
3月15日(金)	午前9時30分～予算特別委員会
3月18日(月)	午前9時30分～予算特別委員会
3月26日(火)	午前10時～本会議(第4日) 議案採決・一般質問
3月27日(水)	午前10時～本会議(第5日) 一般質問
3月28日(木)	予備日

※ 本会議は議場で傍聴ができます。またインターネット中継(ライブ・録画)によりご覧いただくこともできます。  
○ 西脇市ホームページアドレス  
<http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp>  
※ 本会議の開催時間は審議の状況により変更することがあります。

## 編集後記

今年の干支「癸巳」(みずのとみ)には今まで蓄積してきた力を使って時代を変えていくとの意味があるそうです。

臨時会において自治基本条例が制定されました。西脇市議会は今後とも市民の皆さんとともに住みよい西脇市を目指してまいりますのでよろしくお願いたします。

## 広報編集委員会

- 委員長 中川 正則
- 副委員長 飛田 秀喜
- 委員 林 晴信
- 委員 村井 公平
- 委員 早瀬 正之
- 委員 藤本 邦之